



「鹿小だより」で紹介できなかった学校の様子を、X 投稿記事を中心に紹介する「鹿小だより+」の試み。

2月2日(月)投稿



1年生は、地域の老人会の方から昔の遊びを教えてもらいました。けん玉とお手玉、こま回しの3つです。クラスごとに1時間ずつ、総勢15名がつきっきりです。子ども達も慣れない手つきで何度も挑戦していました。地域の方々は根気よく寄り添い、できたときには手を叩いて大いにほめてくださいました。

2月4日(水)投稿



2月2日に全校朝会をオンラインで実施しました。校長からは、「相手には見えない」場面が出てくる4つのエピソードを紹介し『見えないけれど、真心を伝えようとする大切さ』について、次のように話しました。生徒指導担当からは、今月のめあて「元気に過ごそう」について話をしました。

2月5日(木)投稿



後の参観、音楽参観に向けて体育館での練習が本格的に始まりました。この日の昼休み、特別な大きな楽器を使う6年生が、木琴、鉄琴、シンセサイザー等を音楽室からおろして体育館へ運び込んでいました。数人で力を合わせて大きな楽器を持ち上げ降ろしている姿は実に頼もしい限りでした。早速練習開始。

2月6日(金)投稿



入学保護者説明会と体験入学を行いました。保護者説明をしている間に、年長さんたちは1年生に連れられて1年生の教室へ。いつも1年生が座る席に年長さんに座ってもらい国語の教科書を開いて詩を音読したり言葉の中に隠れている別の言葉を探したり、国語の授業体験をしました。1年生もがんばりました。